

## 第2回 大阪市立加美南部小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立加美南部小学校

校園長名 吉岡 千明 印

日 時	平成30年11月27日(火) 19:00~20:30(1時間30分)																	
場 所	大阪市立加美南部小学校 校長室																	
出席者	会長1名 委員4名 校長1名 教頭1名 教務主任1名 欠席者0名																	
議題	(1)30年度「運営に関する計画」(中間評価)について (2)全国学力・学習状況調査結果について (3)2学期の教育活動、児童の様子について(ホームページの学校日記) (4)その他																	
協議要旨	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">協議の結果</th> <th>意見の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td><td> <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎学力の充実に向けて取組を続けることが重要である。</li> <li>遅刻の多い児童や不登校気味の児童等に対しては、家庭への根気強い支援が必要である。</li> <li>児童の安全・安心な教育環境づくりをめざして、学校安心ルールを活用し、規律ある学校づくりに取り組むことが大切である。</li> <li>「運営に関する計画」(中間評価)は、概ね妥当である。</li> </ul> </td><td> <ul style="list-style-type: none"> <li>習熟度別少人数授業をさらに充実させ、基礎学力を高めてほしい。</li> <li>地域としても、見守り活動などを通して、あいさつや児童の登下校の安全確保等、学校や児童への支援を継続していく。</li> <li>児童の健やかな成長をめざし、児童の自尊感情を育てることにつながる体験活動や取組、キャリア教育等をさらに充実させてほしい。</li> </ul> </td></tr> <tr> <td>(2)</td><td> <ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力・学習状況調査の結果について、A問題(基本)においては、一定の成果が見られたが、B問題(応用)での無解答率の高さが課題である。</li> </ul> </td><td> <ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力・学習状況調査の結果より明らかになった課題については、真摯に受け止めて、今後の取り組みを工夫してほしい。基礎学力に関してもまだまだ伸ばしていく余地があると思う。</li> </ul> </td></tr> <tr> <td>(3)</td><td> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校での教育活動や児童の様子がわかりやすいホームページづくりに努め、日々情報発信を行っている。</li> </ul> </td><td> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校だよりやホームページなどを通しての情報発信が充実していると感じる。画像が多く、教育活動や児童の様子がよくわかるので今後とも継続してほしい。</li> </ul> </td></tr> </tbody> </table>	協議の結果		意見の概要	(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎学力の充実に向けて取組を続けることが重要である。</li> <li>遅刻の多い児童や不登校気味の児童等に対しては、家庭への根気強い支援が必要である。</li> <li>児童の安全・安心な教育環境づくりをめざして、学校安心ルールを活用し、規律ある学校づくりに取り組むことが大切である。</li> <li>「運営に関する計画」(中間評価)は、概ね妥当である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>習熟度別少人数授業をさらに充実させ、基礎学力を高めてほしい。</li> <li>地域としても、見守り活動などを通して、あいさつや児童の登下校の安全確保等、学校や児童への支援を継続していく。</li> <li>児童の健やかな成長をめざし、児童の自尊感情を育てることにつながる体験活動や取組、キャリア教育等をさらに充実させてほしい。</li> </ul>	(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力・学習状況調査の結果について、A問題(基本)においては、一定の成果が見られたが、B問題(応用)での無解答率の高さが課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力・学習状況調査の結果より明らかになった課題については、真摯に受け止めて、今後の取り組みを工夫してほしい。基礎学力に関してもまだまだ伸ばしていく余地があると思う。</li> </ul>	(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校での教育活動や児童の様子がわかりやすいホームページづくりに努め、日々情報発信を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校だよりやホームページなどを通しての情報発信が充実していると感じる。画像が多く、教育活動や児童の様子がよくわかるので今後とも継続してほしい。</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <td>協議資料</td> <td>(1)30年度「運営に関する計画」(中間評価) (2)全国学力・学習状況調査の結果</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>傍聴者[ 0 ]名</td> </tr> </table>	協議資料	(1)30年度「運営に関する計画」(中間評価) (2)全国学力・学習状況調査の結果	備考	傍聴者[ 0 ]名
協議の結果		意見の概要																
(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎学力の充実に向けて取組を続けることが重要である。</li> <li>遅刻の多い児童や不登校気味の児童等に対しては、家庭への根気強い支援が必要である。</li> <li>児童の安全・安心な教育環境づくりをめざして、学校安心ルールを活用し、規律ある学校づくりに取り組むことが大切である。</li> <li>「運営に関する計画」(中間評価)は、概ね妥当である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>習熟度別少人数授業をさらに充実させ、基礎学力を高めてほしい。</li> <li>地域としても、見守り活動などを通して、あいさつや児童の登下校の安全確保等、学校や児童への支援を継続していく。</li> <li>児童の健やかな成長をめざし、児童の自尊感情を育てることにつながる体験活動や取組、キャリア教育等をさらに充実させてほしい。</li> </ul>																
(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力・学習状況調査の結果について、A問題(基本)においては、一定の成果が見られたが、B問題(応用)での無解答率の高さが課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力・学習状況調査の結果より明らかになった課題については、真摯に受け止めて、今後の取り組みを工夫してほしい。基礎学力に関してもまだまだ伸ばしていく余地があると思う。</li> </ul>																
(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校での教育活動や児童の様子がわかりやすいホームページづくりに努め、日々情報発信を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校だよりやホームページなどを通しての情報発信が充実していると感じる。画像が多く、教育活動や児童の様子がよくわかるので今後とも継続してほしい。</li> </ul>																
協議資料	(1)30年度「運営に関する計画」(中間評価) (2)全国学力・学習状況調査の結果																	
備考	傍聴者[ 0 ]名																	